

2014年
春

どうそ 満 議員活動報告



発行責任者 道祖 満
飯塚市鯉田2525-44
TEL 25-3280・22-9323

つくります!
newしんじゅがライフ

飯塚市議会議員 どうそ 道祖 満

e-mail:m.douso@fmwu.or.jp

鶯の鳴く野辺ごとに来て見れば

うつろふ花に風ぞ吹きける

(よみ人知らず)

皆様お元気ですか。

今年の冬は、雪が降らなかった割には寒い日が多い様に感じていましたが、桜の花が一斉に開花して暖くなり、春が来たことを実感しています。

今年は、この議員活動報告を桜の花が多少残っている間に、皆様のお手元に届けられるのでは無いかと思いながらこの原稿を書いています。

飯塚市議会では、平成26年2月21日から3月20日まで、3月定例市議会が開催されました。(今年は、4月13日に飯塚市長選挙が実施されますので、平成26年度の一般会計予算には政策的な予算が含まれず、政策的な予算については市長選挙後の6月定例市議会に提案されて審議が行われる予定です。)

今回の定例市議会では、「JR新飯塚駅東側の開発について」「自治基本条例について」「子育て支援について」の3項目について一般質問を行いました。

また、昨年12月25日に地方自治法第百条に基づいて設置された「中心市街地活性化事業(ダイマル跡地事業地区)」に関する調査特別委員会」の審議が3月18日に終了致しましたので、その結果について委員長報告を行いました。

懸案でありました鯉田工業団地に新たに2社の企業が進出して来ることになりました。(鯉田工業団地から国道200号バイパスへの取付け道路も3月7日から供用開始となり利便性が向上することになりました。)

鯉田自治会長会から、ありました鯉田郵便局前の県道に横断歩道を設置することは、吉村県議会議員の協力で、3月に施工が完了致しました。



鯉田郵便局前の横断歩道

平成 26 年 3 月 定例市議会報告

平成 26 年 3 月 定例市議会が、2 月 21 日から 3 月 20 日まで開催されました。

今回の定例市議会では、平成 25 年度の飯塚市一般会計補正予算(第 5 号)、飯塚市介護保険特別会計補正予算(第 2 号)等の各会計補正予算案件 4 件と平成 26 年度の飯塚市一般会計予算、飯塚市国民健康特別会計予算等の 17 件の各会計予算案、飯塚市消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例、飯塚市立幼稚園条例の一部を改正する条例等 15 件の条例議案、その他の議案 5 件、人事案 1 件、議員提出議案 4 件、報告事項 6 件について審議が行われました。

条例議案の主なものは、次の通りです。

◎飯塚市立幼稚園条例の一部を改正する条例

幼稚園児の給食及びおやつの経費をそれぞれ授業料及び預かり保育料と一体化し、授業料月額 6000 円を 8200 円、預かり保育料月額 2000 円を 3100 円に改定するもの。
(平成 26 年 4 月 1 日から施行)

◎飯塚市生活環境の保全に関する条例

飲み物の容器及びたばこの吸い殻のポイ捨て、犬・猫等のペットの糞の放置、空き地の雑草の繁茂等の迷惑行為を防止し、生活環境の保全を図るもの。(平成 26 年 7 月 1 日から施行)

◎飯塚市庄内生活体験学校条例の一部を改正する条例

庄内生活体験学校を指定管理者による管理を実施するもの。(公布の日から施行)
その他の議案は、次の通りです。

◎土地の処分(鯉田水ヶ坂)

鯉田水ヶ坂の原野 52, 882.81 m²を 63, 460, 000 円で、飯塚市勢田の株式会社修成工業に売却するもの。

◎土地の処分(鯉田工業団地)

鯉田工業団地の第 4 区画 21, 722.98 m²を 147, 961, 445 円で、大阪府中央区の中山福株式会社に売却するもの。

◎土地の処分(鯉田工業団地)

鯉田工業団地の第 2 区画の残り 13, 655.97 m²を 99, 947, 868 円で、東京都荒川区の共栄フード株式会社に売却するもの。

(鯉田工業団地には、今回の 2 社を含め、合計 5 社の企業が進出し、約 300 名の雇用が見込まれています。)

平成 26 年度の飯塚市一般会計予算については、今年 4 月 13 日に飯塚市長選挙が実施されるため政策的な予算を除いた予算が計上されていますが、この飯塚市一般会計予算については、予算特別委員会が設置され審議が行われました。

平成26年度飯塚市一般会計予算671億3千万円の歳出の主なものは、次の通りです。

2014年(平成26年)2月15日(土) 毎日新聞	
<p>飯塚市は14日、2014年度の当初予算案を発表した。4月に市長選を控え、政策的経費を除く倍増予算だが、小中学校再編関連の施設建設など進行中の事業は必要額を計上したため、一般会計の予算規模は前年度当初比7・3%増の671億3000万円となった。21日開会の市議会定例会に提案される。</p> <p>【平山千里】</p>	<p>飯塚市は14日、2014年度の当初予算案を発表した。4月に市長選を控え、政策的経費を除く倍増予算だが、小中学校再編関連の施設建設など進行中の事業は必要額を計上したため、一般会計の予算規模は前年度当初比7・3%増の671億3000万円となった。21日開会の市議会定例会に提案される。</p> <p>【平山千里】</p>
<p>一般会計の総額は、06年の1市4町合併以降最大だった前年度当初より45億5400万円増。小中一貫校化に伴う学校再編のうち、目尾・幸袋小中学校統合と桑市・平恒・穂波東小中学校統合の施設建設が14年度から本格化することなどから、学校施設整備は一般会計だけで63億5451万円と前年度の約3・</p>	<p>7倍。自校給食調理場整備などの特別会計分を合わせると77億5088万円に上った。一般会計の歳出は目的別で、▽民生費298億4377万円(3・3%増)▽教育費113億4640億円(81・8%増)▽衛生費64億2507万円(5・3%減)▽公債費59億3826万円(3・7%増)▽土木費51億89</p>
<p>7.3%増の671億3000万円</p> <p>骨格ながら最大規模に</p>	
<p>99万円(20・1%減)など。教育費が大幅増となる一方、土木費、農林水産費、商工費などは軒並み2桁減となった。</p> <p>市債の14年度末残高</p>	
<p>見込みは総額約941億円。うち普通会計分は約681億円で、市民1人当たり平均約52万円。一方、基金の14年度末残高見込みは総額約238億円。貯金にあたる財政調整基金と、借入返済のために積み立てる減債基金との合計額は、普通会計分で約127億円。</p>	

- ◎臨時福祉給付金給付事業 4億 9053万 8千円 (消費税8%に係して)
- ◎子育て世帯臨時特例給付金給付事業 2億 2300万円 (消費税8%に係して)
- ◎まちづくり協議会補助金 1948万 5千円
- ◎本庁舎建設費 (第1別館解体工事に伴い解体工事費を含め) 1億 7536万 3千円
- ◎認可外保育施設運営等支援事業補助金 (了専白菊・穂波・伊岐須・山内の幼稚園を対象に) 2069万 6千円
- ◎菰田・徳前保育所統合事業費 (2保育所を統合して菰田の飯塚市地方卸売市場近くに建設) 5億 8048万 5千円
- ◎飯塚児童館大規模改造事業費 (耐震・大規模工事) 3353万 2千円
- ◎飯塚市斎場改修工事 (火葬炉耐火材替え3基等) 4620万円
- ◎農業土木費「浸水対策事業費」(大谷池貯水施設改良・鯉田井手ノ上用排水路改良・内住地区用排水路改良・潤野大牟田池貯水施設整備・天道地区排水ポンプ場新設等) 3億 1593万円
- ◎マイホーム取得奨励補助金 (市外居住者が市内に新築・中古住宅を購入する場合購入費の一部を助成) 4500万円

- ◎橋りょう長寿命化事業費（秋松橋・楽市橋工事設計委託料等）2028 万円
- ◎愛宕 2 号線愛宕踏切改良事業費 1 億 1070 万円
- ◎目尾・幸袋小中学校進入道路新設事業費 1800 万円
- ◎友寄・市の間線道路改良事業費 3871 万 2 千円
- ◎下水道費「浸水対策事業費」（栄町地区排水路改良調査測量設計委託・南尾地区排水路改修工事・蓮台寺川改良事業・浦田第一雨水幹線整備事業等 11 カ所とその他を含め）8 億 6523 万円
- ◎避難所等太陽光発電設備等設置事業費（飯塚公民館・穂波支所・筑穂支所・庄内保健福祉総合センターに設置）1 億 1800 万円
- ◎学力・生活実態調査事業費（市内小学 5 年生・中学 2 年生対象）190 万 3 千円

JR 新飯塚駅東側の開発について一般質問

JR 新飯塚駅の東側では、マンションの建設が進んでいますが、既に建設されたマンションに居住する方々から児童公園の整備についてご相談がありましたので、市がこの土地開発について、どのように携わっているのか、児童公園整備の考えがあるのか、と質すとともに、現在 JR 新飯塚駅東側にはトイレが整備されていますが、その横に放置自転車が仮に置かれている市有地があり、この土地を児童公園として整備をすれば、今ある送迎用の駐車場広場と一体性のある環境整備が可能であると考え、この整備を要望致しました。

質問 新飯塚駅東側の旧九州ミツミ跡地の約一万坪の土地では、現在、駐車場・マンション 1 棟が建設され、更に



J R 新飯塚駅東側の未利用の市有地

マンションが 2 棟建設中ですが、全体の開発計画はどうなっていますか。

答弁 新飯塚駅東側では、鉄筋コンクリート造 8 階建てマンション 2 棟、鉄筋コンクリート造 14 階建てマンション 1 棟が建設中であるが、都市計画法上の開発行為に該当しないため、開発行為の許可申請は行われていない。残る土地の地権者に今後の開発計画について聞き取り調査を行ったが、現在のところ具体的な開発行為は無いとの事であった。

質問 建設中のマンションを含め、周辺の戸数は幾らになりますか。

答弁 現在、4 棟のマンションについては 283 戸となる。

質問 残る土地については、今後もマンションが建設されるのではないかと思います、市としては、この新飯塚駅東側の整備についてはどのように考えているのですか。

答弁 新飯塚駅の1日当たり乗降客は約8千人あり、都市計画の観点からも重要な交通結接点であると位置づけて駅西口側は整備を行っているが、駅東口側は民間所有地で市としては具体的な整備計画はない。

質問 既に、マンションに入居されている方から、新飯塚駅東側には子ども達が遊べる公園が無いので公園の整備計画は無いのか、と問い合わせがあつています。今後、建設中のマンション2棟が完成すれば、この様な要望は多くなると思います。市としてはこの様な要望にどのように対応していく考えなのですか。

答弁 駅東口側にはマンションが3棟建設されているが、今後もマンション等が増えることが予想されるので、公園整備については東側広場周辺の市有地の活用を含め、定住促進に向けた環境作りのため民間事業者と協議しながら検討していく。

自治基本条例について一般質問

平成24年3月定例会市議会で施政方針に対して代表質問を行いました。その中で「まちづくり協議会と自治基本条例の制定について」質問を致しました。その際の答弁では、自治基本条例は平成25年度内に制定したいとのことでありましたが、今回の3月定例会市議会に自治基本条例の提案がされませんでしたので、市の自治基本条例に対する考えを質しました。(2年間を掛けて取組みながら条例案を提案できないのは何故か。)

質問 市報に「飯塚市自治基本条例(仮称)」について、平成25年12月19日に策定委員会から条例案が市長に答申され、これを受けて条例策定を進めていきます。と広報され、平成25年12月26日から1月31日まで市民意見の公募を行っていますが、市民の皆様の意見はどのようになっているのですか。

答弁 市民意見の公募数は、138件でこれらの意見に対して、市の考え方を整理し、条例案の一部修正の検討を行い、取りまとめをしている、その結果については公表する。

質問 平成25年度内に条例を策定するとするならば、今回の市議

毎 日 新 聞	
2014年(平成26年)3月5日(水)	
<p>飯塚市自治基本条例案6月提案へ</p> <p>飯塚市は4日の市議会一般質問で、今議会への提案を見送った自治基本条例案について、作業の遅れを陳謝したうえで次回の6月定例会に提案する方針を説明した。</p> <p>自治基本条例については昨年12月、有識者や公募市民などをつくる基本条例策定委員会が斎藤守史市長に</p>	<p>この日の一般質問で道祖満議員(市民)は「議会側にも3月に提案するとしていた。議会との約束は市民との約束だ」などと遅れを批判。田中秀哲・副市長は「責任を感じている」と陳謝し「次回提案に向け準備する」と述べ、理解を求めた。市は手直し後の条例案について、市民向けの説明会開催も検討しているという。</p> <p>【平山千里】</p>

会に条例案を提案しなければならなかったと思いますが、市民意見の公募締切日が、平成 26 年 1 月 31 日（金曜日）今回の議会のための議会運営委員会は、2 月 14 日（金曜日）に開催されましたが通常では、この議会運営委員会に議案が提案される訳ですが、2 週間程度で市民の意見と条例答申案との検討が十分にできると考えていたのですか。

答弁 当初から市民意見を公募後は、事務作業工程が非常に厳しくなることは想定していた、議案提出については、集中して取り組む事を確認していた。

質問 この条例については、答申案、市民意見についても、議会に対しては説明が行われていません。この条例が議会に提案されるのは何時になるのでしょうか。

答弁 今後、市民の皆さんに自治基本条例策定の趣旨についての説明会を市内各所で開催する。市職員はもとより市民の皆さんとも相互認識を深めながら、次回の定例市議会に議案を提出したい。

質問 この条例では、市民の責務、行政の責務、議会・議員の責務が大事とされていますので、市民の意見を十分に聞いたものであれば、説明責任を持って市議会に対してこの条例についての説明会を行うべきだと考えますが、如何ですか。

答弁 全員協議会とか色んな形が考えられるが、議会と相談して自治基本条例の制定に向けて努力していきたい。

子育て支援について一般質問

子育て支援について、国は、子育ての相談について 2014 年度から新たな事業を始めると新聞報道がありましたが、飯塚市での取り組みについて、市の考えを質しました。

質問 飯塚市においては、保育所の入所の待機児童は居ないのでは無いかと思いますが、新聞報道にありました先行している千葉県松戸市の事例を参考に子育ての悩み全般の相談に拡大し対応するとありましたが、飯塚市が松戸市の事例を参考にすべきとすると、どのようなものがあるのでしょうか。

答弁 松戸市では、地域子育て支援拠点のスタッフを子育てコーディネーターとして養成し、子育ての悩み等の相談を受けている、飯塚市では子育て支援センターがこれに相当するものと考えられ、松戸市と近いような取り組みを行っている。

質問 この国の方針に対して、飯塚市での取り組みはどのようなものが考えられますか。

答弁 利用者支援事業を実施することが考えられますが、この様な事は、来年度に子ども・子育て支援事業計画を策定する予定となっており、この策定の経過の中で検討していきたい。

質問 国が 1 年前倒しで予算を計上するならば、前向きに取り組む考えはありませんか。

答弁 この事業は、地域子育て支援事業の中から適切なものを選択して、円滑に利用出来るように支援を行うもので、十分に前向きに考えていきたい。

JR 愛宕踏切改良着手

JR 愛宕踏切の改良工事に着手致します。

この工事については、平成 25 年度から着手し平成 26 年度の完成予定で計画されていましたが、飯塚市の道路拡幅工事部分と JR 踏切内の拡幅工事部分を住民の交通の利便性を



考えて、1 年以内に施工すると変更したものです。(全体工事長は 60m で、幅員は 9.75m、踏切内の長さは 11.5m で工事期間は 9 月から 3 月までを予定しています。)

友寄・市の間線道路改良工事着手

JR の浦田ガードを越え右に曲がり市の間に至る道路の拡幅については、一部用地の購入が困難で長期間工事が出来ませんでした。この度、地元の方々、地権者の皆様の御協力を頂き道路改良に着手出来るようになりました。



(全体工事長は 295.3m で、車道・歩道幅員は 7.92m で、工事期間は 8 月から 1 月までを予定しています。)

コンビニ収納へ取組み始まる

平成 25 年 6 月定例市議会で第 2 次行財政改革大綱に関して一般質問を行いました。その際、納税者の立場に立った視点で、他の自治体でも行っているコンビニエンスストアによる徴収システムに取組むように要望を致していました。

この要望に対して、今年度より各種税・料金のコンビニエンスストア収納に対応するため住基等基幹業務システム改造委託料 3769 万 2 千円が予算計上されました。(平成 27 年 4 月からの導入を考えて取組みますが、他の自治体との協議が必要な部分もあるので、遅くとも平成 28 年 4 月までには導入する考えで取組むとの説明がありました。)